

春季リーグ戦で熱い戦い

体育会各部が春季リーグ戦で躍動している。注目のリーグ戦途中経過と、期待の新戦力を紹介する。

サッカー・関東大学リーグ戦 好調に上位キープ ルーキーの活躍光る



▲ ルーキーの山川も得点をあげた

4月7日、関東大学サッカーリーグ戦が開幕した。開会式では鈴木雄也(経済4・武相高)が選手宣誓。引き続き行われた初戦は東京学芸大を相手に2-1の白星を挙げた。

ルーキーの活躍も光り、山川翔也(経営1・新潟西高)と佐野弘樹(商1・桐光学園高)の2選手が得点をあげ、GKの福島春樹(法1・静岡学園高)も安定した守備をみせている。

新チームとなり、序盤は調子の上がらなかった選手たちも本来の姿を取り戻し始めた。なお、6月2日から総理大臣杯の予選も始まり、今後は王者の戦いから目が離せない。

大は5勝6敗の勝ち点2で3位。第1週の拓大戦は、第3戦にもつれ込むも投打ががっちりとかみ合い、3-1で粘り勝ち。新生専大野球を見せつけた。

今季は鈴木亮(経営4・竜ヶ崎第一高)投手と矢幡勇人(商4・相洋高)外野手を投打の主軸に据え、そこに有望な

1年次生の新戦力が加わった。4番での出場もある重野雄一郎(経営1・専大松戸高)外野手、これからの注目だ。残すは21日からの東農大との最終戦のみ。もつれ方によってはまだ入れ替える可能性を残しているだけに、一戦必勝で戦いたい。(堀部 知・法3)



▲ 投手陣の中心を担う鈴木亮(撮影=鈴木)

野球・東都大学 春季リーグ戦(2部) 3位で最終週へ

東都大学野球春季リーグ戦(2部)が4月9日に神宮第二球場で開幕、現在は第6週に突入している。5月14日現在、専

大は5勝6敗の勝ち点2で3位。第1週の拓大戦は、第3戦にもつれ込むも投打ががっちりとかみ合い、3-1で粘り勝ち。新生専大野球を見せつけた。

今季は鈴木亮(経営4・竜ヶ崎第一高)投手と矢幡勇人(商4・相洋高)外野手を投打の主軸に据え、そこに有望な

1年次生の新戦力が加わった。4番での出場もある重野雄一郎(経営1・専大松戸高)外野手、これからの注目だ。残すは21日からの東農大との最終戦のみ。もつれ方によってはまだ入れ替える可能性を残しているだけに、一戦必勝で戦いたい。(堀部 知・法3)

男子プロゴルフツアーから22日まで、兵庫県の山崎の「つるやオープン」の原ゴルフクラブで行われ、ゴルフ部OBの藤田

2日目目を終えてトップは本学の推薦校友・小田龍一さん。1打差の2位につけていた藤田さんは、悪天候に見舞われた最終日にスコアを伸ばし、ライバルたちを引き離した。

今年初優勝、通算12勝目をあげた藤田さん=共同通信社提供

国際大会 出場選手

卓球部 王凱(商2・新潟産大附高) 中国卓球クラブ 甲Aリーグ(5月29日) 6月2日中国フフホト市

バレーボール・関東大学リーグ戦 全勝で2部優勝 1部復帰へ意気上がる



▲ 健在ぶりをアピールする端場(撮影=山内)

関東大学バレーボールリーグ戦(2部)が4月14日から、駒澤大学玉川キャンパスほかで行われ、専大は全勝優勝。1

昨年レギュラーがそのまま残り、1年次生の加入で選手層に厚みが増した。中でも左右のエ

個人では優秀選手賞に杉本龍馬(経済4・聖隷クリストファー高)、スパイク賞に高橋、レシーブ賞に國弘翔太(経済4・宇部商高)、セッター賞に山本湧(商2・東亜大学園高)、新人賞に藤中(経済1・東亜学

園高)も試合を追うごとにプレーの質が高まり、大きな追い風となった。リーグ戦で落としたセットはわずか「3」。「入れ替え戦にストレートで勝つことを目標に戦い続けてきた」と、吉岡達仁監督、選手たちは口を揃えた。

個人では優秀選手賞に杉本龍馬(経済4・聖隷クリストファー高)、スパイク賞に高橋、レシーブ賞に國弘翔太(経済4・宇部商高)、セッター賞に山本湧(商2・東亜大学園高)、新人賞に藤中(経済1・東亜学

園高)も試合を追うごとにプレーの質が高まり、大きな追い風となった。リーグ戦で落としたセットはわずか「3」。「入れ替え戦にストレートで勝つことを目標に戦い続けてきた」と、吉岡達仁監督、選手たちは口を揃えた。

個人では優秀選手賞に杉本龍馬(経済4・聖隷クリストファー高)、スパイク賞に高橋、レシーブ賞に國弘翔太(経済4・宇部商高)、セッター賞に山本湧(商2・東亜大学園高)、新人賞に藤中(経済1・東亜学

園高)も試合を追うごとにプレーの質が高まり、大きな追い風となった。リーグ戦で落としたセットはわずか「3」。「入れ替え戦にストレートで勝つことを目標に戦い続けてきた」と、吉岡達仁監督、選手たちは口を揃えた。

個人では優秀選手賞に杉本龍馬(経済4・聖隷クリストファー高)、スパイク賞に高橋、レシーブ賞に國弘翔太(経済4・宇部商高)、セッター賞に山本湧(商2・東亜大学園高)、新人賞に藤中(経済1・東亜学

バスケットボール・京王電鉄杯 10大学チャリティマッチ 善戦も5位

4月28日から30日まで、京王電鉄杯10大学バスケットボールチャリティマッチがトヨタ府中スポーツセンター体育館で行われた。A、Bの2組に分かれて予選リーグを開戦。専大はA組で日大、法大、慶大、青学大と対戦し2勝2敗で3位。最終日の順位決定戦ではB組3位の早大に73

165で勝利し、全体5位で大会を終えた。新人が加入して初めての大会だったが、ディフェンス面で強さを発揮。取れた2試合は法大に9点、青学大に11点と僅差を開幕。専大はA組で日大、法大、慶大、青学大と対戦し2勝2敗で3位。最終日の順位決定戦ではB組3位の早大に73

今年度から7部の監督が交代し、新たなスターを切った。既報のラグビー部、陸上競技部以外の新監督は次のとおり。

監督交代

プロゴルフ・つるやオープン 藤田寛之さんが優勝

男子プロゴルフツアーから22日まで、兵庫県の山崎の「つるやオープン」の原ゴルフクラブで行われ、ゴルフ部OBの藤田

2日目目を終えてトップは本学の推薦校友・小田龍一さん。1打差の2位につけていた藤田さんは、悪天候に見舞われた最終日にスコアを伸ばし、ライバルたちを引き離した。

今年初優勝、通算12勝目をあげた藤田さん=共同通信社提供

アメリカンフットボール 体験教室

アメリカンフットボールの普及を目指す「川崎タ イタン計画」を受け、09 年に中学生のための「川崎ジュニアグリーンマンシ ョン」を創部

3月11、18日には体験教室を開催。参加した小 郎監督と部員 学生は、初めて防具を着 が協力した。

3月18日、本学の伊勢原 テニス協会が主催するこ ができた」と話し

「子ども教室」を開講

アメリカンフットボール部、テニス部がそれぞれ子どもたちを対象とした教室を開講し、競技の普及や地域貢献に役を買った。



▲ 専大生とタックルの練習を行う子どもたち

アメリカンフットボール部は川崎市が取り組む「川崎ジュニアグリーンマンシ ョン」を創部

3月11、18日には体験教室を開催。参加した小 郎監督と部員 学生は、初めて防具を着 が協力した。

3月18日、本学の伊勢原 テニス協会が主催するこ ができた」と話し

5月からは同協会と協 しい」と意義を語った。

岡監督(右)が熱心に技術を指導